



こんなことあったよ! のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 22 年 6 月 20 日(日)
常盤ときめき隊 朝市スタート 編

半年ぶりのみんなが待ちに待った日曜市です。3年目の「日曜市」初日はお天気に恵まれて、ときめき隊の皆さんも張り切って開店の準備をしていました。私達すみれ会の会員もお手伝いです。

「ほっとステーション」の前は大勢の人出でにぎわっています。その上町商店街通りは、かわいい花がいっぱい咲いて集まった人々の目を楽しませています。

今年の日曜市は開店時の混乱をさけるために、午前10時開店を厳守することをお客さんに説明して、ご協力いただきました。そのせいか準備もしっかり整って上々のスタートになりました。

半年ぶりの再会に売り手と買い手のおしゃべりが弾みます。おしゃべりを楽しみながら新鮮な野菜や花苗の品定めをします。日曜市に来てくださった皆さんは、この市の開始を首を長くして待っておられたのでしょうか。

6月が近づくと「日曜の市はいつから始まるの」と何人もの方々に質問されました。「週に一度の楽しみだもの」と言われると、私達もとてもうれしく思いました。

生産者が見えない品物を買うことが「ふつう」の社会ですが、この日曜市のように、農家の人からじかに生産方法や食べ方を聞き、買い物をするのはとてもぜいたくなことです。その上、新鮮で格安の値段で野菜を買えるとあって、車のない高齢の方々には、ことに楽しみな場所のようです。

いろいろ工夫して、今年のとときめき日曜市はスタートしました。常盤ときめき隊、すみれ会もお客さんと共に大いに交流を楽しみたいと思います。

文：相澤 レイ子



開店を前に新鮮な野菜や山菜を手際よく並べていきます。今日の目玉・お勧めの一品は平山さんの手によって入り口横のボードに掲載されています。



外には半年ぶりの開店を待つお客さんがたくさん。



開店と同時に店内は大盛況。あちこちで話の花が咲きます。これから半年間、またよろしくお願ひします。